

東京都指定 2 次救急医療機関
（財）日本医療機能評価機構 認定病院
人間ドック・健診施設機能評価認定
日本消化器内視鏡学会 指導施設認定
日本外科学会外科専門医制度関連施設
機能強化型在宅支援療養病院

2018. 2 322号



Suzuki Health Tomorrow



医療法人

浩生会スズキ病院

〒176-0006 東京都練馬区栄町 7-1 TEL 03-3557-2001

<http://www.suzuki-hospi.or.jp>



2018/01/22 撮影 病院前の雪景色

「 フィリピン滞在時の経験について 」

病棟看護師 K

私は学校を卒業後に看護師になり大学病院へ勤めましたが、結婚後はずっと専業主婦として子育てをしてきました。その間、普通ではあまりできない経験を色々としてきたので、そのうちのひとつをご紹介します。

私は子育てをしている間、子どもたちを巻き込んで色々な国へ滞在をしてきました。今回は、その中でも印象深いフィリピンのスモークマウンテンに滞在した時の事をお話させていただきます。

ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、「スモークマウンテン」とは俗称です。「パヤタス」という地域がその俗称で呼ばれています。パヤタスはフィリピンの中でも最も貧しい地域のひとつで、そこにはフィリピン中から 1200 トンものゴミが運ばれています。ゴミ山の周辺は拾われたゴミを買い取るブローカー達のバラックが立ち並ぶ巨大なスラム街になっていて、治安もとても悪いです。

フィリピンではゴミの分別をしないため、太陽の熱で熱された生ゴミ等からメタンガスが発生して自然発火し、パヤタスのゴミ山からはいつも煙が上がっている光景が見えます。このことが由来して、この地域は「スモークマウンテン」と呼ばれるようになりました。

その巨大なゴミ山からリサイクルできるもの、例えばプラスチック、ビニール、金属、木片、時には食べ物などを拾って生計を立てている方が約 2000 人います。その収入は 1 日に 100~150 ペソとなります。日本円に換算すると 200~300 円ほどです。

先程もお伝えしましたが、フィリピンにはゴミを分別する習慣がありません。というより“ゴミを分別する”法律がありません。分別をするということは、ゴミを拾って生計を立てている人達の仕事を奪うことになり、それは彼等の生活を潰してしまうことになるからです。

その地域はゴミの中にあるため、足元もゴミです。足元の土の中からスナック菓子の袋が覗いていたりもします。また、滞在中は慣れてしまいましたが臭いもひどいです。スモークマウンテンの中でも「ダンプサイト」という、政府からの許可書がないと入れない奥の地域は、本当に吐き気をもよおすような臭いでした。申し訳ないと思いながらハンカチで口元を覆う事もありました。

衝撃だったのは、真っ黒なドブ川に腰まで浸かって、拾ってきたビニールを洗っている人の姿を見た時でした。この汚いドブ川で洗って、それをまたリサイクルするのだと考えると怖くなりました。ハエも異常に多く、公衆衛生は最悪です。

そして、そのスモークマウンテンの中にはいくつか村があり、私たちはそこで奉仕している教会の活動を支援していました。「貧困の連鎖を止めるには教育が必要だ」という考えのもと、パヤタスに幼稚園をつくり運営しているフィリピンの牧師先生の活動に参加しました。そこでは沢山の元気な子ども達と共に過ごしました。もちろん極貧の村ですから、そこから学校へ通うということは経済的にもとても困難なことです。さらにフィリピンには変な法律があり、小学校へ入学するためには幼稚園の卒園が条件になっているのです。そのため、小学校に上られる人は幼稚園に通うことのできる裕福な家庭の子ということになります。それが

できる家庭はパヤタスにはありません。小学校に入学できないということは、その後の進学も同時に断たれるという事と、繰り返される貧困の連鎖を意味します。その連鎖を断ち切るために、まず1番最初の教育機関である幼稚園を運営しているのです。

パヤタスの子ども達は生まれてから一度もクリスマスプレゼントをもらったことがない子がほとんどです。「あなたは愛されて生まれてきた」ということを伝えたいという主旨で、日本から用意してきた約500個以上のプレゼントを配りました。また、栄養改善プログラムの一環として週に5日、給食を配ります。これは1回に100食分ほど用意します。その調理と配膳を地元のお母さん達と一緒に手伝いました。さらには、その幼稚園の卒園式に来賓として出席をしました。私たち日本のチームが幼稚園をサポートしていることを知っている方々は個人的に声をかけてくださり、交流が出来ました。今では、教会のサポートを受けて数名の子が大学へ進学しています。彼等はパヤタスの期待と希望を背負い頑張っています。

当時7歳の息子の感想ですが、「みんながこんなに厳しい生活の中でも、本当に明るくて楽しい。」と言っていました。配られた飴が足りなかった時には奪い合うことなく、子ども達は息子にくれてからみんなで分け合ったそうです。教会の活動に参加してくれている地元のお母さんたちも、貧しい中で私たちを歓迎し、もてなしてくれました。

物質的には本当に貧しく大変な生活を強いられている彼等ですが、一緒に過ごす事で経済的に豊かな国にいるはずの私たちが学ばせてもらったことは少なくありませんでした。世界には私たちの想像をはるかに超えた生活を送っている人がいるという現実を知ったことは貴重な経験でした。

また、看護師という専門職に復帰した私にとって、病院から離れていた長い子育て期間は、様々な経験を積むことで他社を理解するための視野を広げる、貴重な時間だったと改めて思います。今後も心が動く経験をたくさんして年を重ねていきたいと思います。そして、彼らの心に寄り添った支援をこれからも続けて行こうと思います。もし、興味のある方は「スモーカーマウンテン」や、「パヤタス」と検索するとゴミ山の写真や動画を見ることができると思います。



[Wikipedia より出典 作者：Kounosu 日付：2007年7月20日]

「失敗から学んだこと

～3つのサービスを考察した結果から学んだこと～

健診センター

はじめに

健診センターの受診者数は年々増え、今では年間1万人以上の利用がある。受診者数の向上に向け、過去の失敗や問題点から生まれた受診者サービスについて3つの観点に絞り考察し、今後どのようなサービスを提供でき、それにより受診者数を伸ばすことへ繋がられるかを考えた。

I 研究方法

「受診当日にできるサービス」「システムを利用したサービス」「環境づくりによるサービス」の3つの観点から、過去に行っていたサービスの問題点を出し、どのように改善し現在行っているサービスへ変わっていったのか考察する。また、受診者の声から生まれたサービスについて健診センターがどのように発展させてきたのか考える。



II 結果

・「受診当日に行っているサービス」では、採血結果を受診したその日に出すことで医師から診察時、採血結果の説明を受診者が受けられ、「当日医師より具体的な説明を受けられるのは有りがたい」という意見を多数受け取った。

・コンシェルジュの配置により受付の混雑時でも受診者の困惑や疑問へ即座に対応できるようになった。

・「システムを利用したサービス」では、システムを使いカルテの場所を把握でき健診全体の流れが把握でき、受診者から「すごく待っている・検査に呼ばれない」といったクレームが明らかに減ったため、待ち時間短縮につながっていると考ええる。

・システムの導入により、案内状の送りもれが減り、発送の期間を徹底できた。

・「環境づくりによるサービス」については、健診センターが受診者を迎える上で行っている目に見えないサービスになるため、このサービスによっての具体的な効果は分からないが、おもてなしの気持ちとして、これからも今行っているサービス以上のものが提供できるような考えることが必要だと分かった。

・健診センターに足りないのは受診者への積極的な働きかけだと分かり、今後、医師の診察後に看護師、技師、事務スタッフが治療や再検査が必要な人へアドバイスできる仕組みをつくり、健診結果から受診につながる「やりっぱなしにさせない」施設にしていく。

III 考察

利用者より指摘された問題点や改善点が受診者サービスとして発展できると感じた。今後も利用者の立場からみた健診センターの在り方や環境づくりができるよう常に意識することが求められている。

患者さんの権利

○平等で、質が保護された最善の医療を差別なく、継続して受ける権利

○医師や病院の選択の自由と、セカンドオピニオンを受ける権利

○診断・治療に関する情報を得て、同意または拒否する自己決定権

・意識喪失患者は、家族または法廷代理人の同意が必要（緊急時は例外）

・法的無能力者も、家族または法廷代理人による本人の意思決定への参加

・患者さんの意思に反する処置、治療は法の許容範囲内で例外的に実施

○十分に説明を受ける権利と共に、知らされない権利

○医療に関する秘密が保持され、個人情報保護される権利

○予防・早期発見と医療を選択する権利と自己責任

○尊厳を尊重し、苦痛のない人間的な終末期ケアを受ける権利

○聖職者による霊的・倫理慰安などの宗教的支援を受ける権利



当院で新しいMRIが導入されました

放射線科 飯塚友希

2017年12月より当院でシーメンス社製の新しい1.5TのMRIが稼働しました。

今回は簡単ではありますが、新しいMRIのご紹介をしたいと思います。

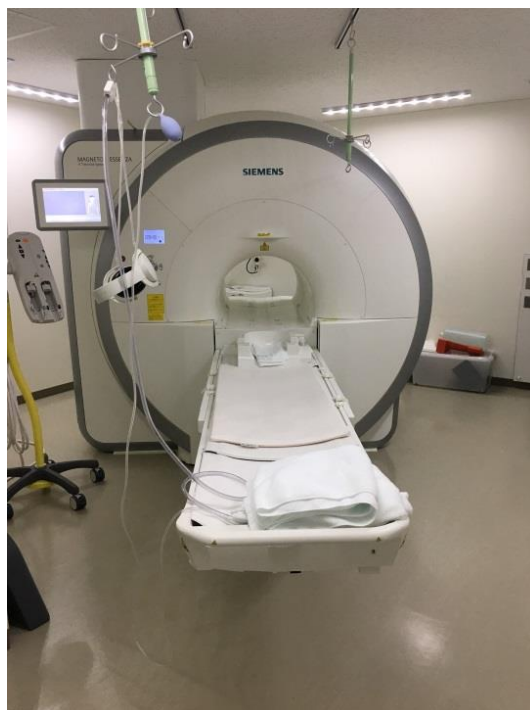
特徴としては、磁場強度が1.0Tから1.5Tに上がった事で、より綺麗で細かい部分までもがしっかりと見える画像が提供出来るようになりました。特に、従来のMRIでは描出が上手く出来なかった、頭部の血管や整形領域などで有用な脂肪を抑制した画像などがとても綺麗に画像化出来るようになりました。これにより、ヨードアレルギーのある方や腎機能などが悪く造影剤が使えない患者さんに対しても、造影せずに血管の描出などが可能になりました。

また、腹部や四肢においても従来のMRIに比べてより綺麗で解像度の高い画像を撮る事が出来るようになり、より精度の高い診断が可能となりました。

さらに検査時間も従来の装置に比べてだいぶ短くなり、患者さんへの負担が少なくなりました。（一般的な検査であれば平均20分程度の検査時間となります。）

また、従来のMRIでは検査時に大きな音がしていましたが、今回は静音システムを取り入れているため、以前のMRIに比べて検査時の音がだいぶ軽減されるようになりました。検査中にヘッドフォンを装着してもらうため検査中に流して欲しい音楽などがあれば、CDを持参して頂ければ流す事が可能です。

その他もし、検査においてご不明な点や不安な点があれば、担当医や担当技師にお気軽にご質問下さい。

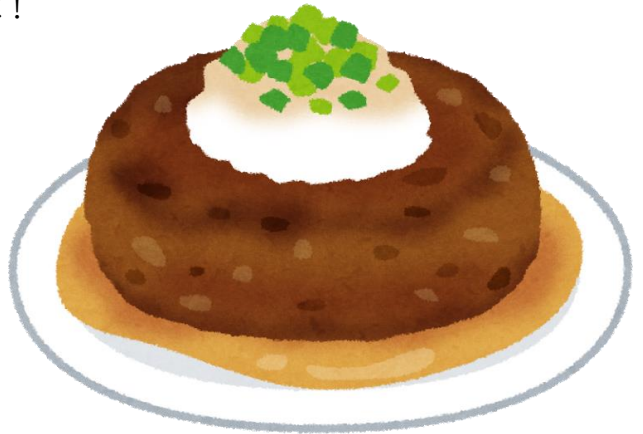


「れんこんハンバーグ」

もちもちでヘルシーなれんこんを使ったハンバーグ！
れんこんは健康や美肌に良いそうですよ！

《材料》（2人分/中2枚分）

- ・れんこん …300g
- ・片栗粉 …大さじ2
- ・塩コショウ …少々
- ・しょうゆ …大さじ2
- ・みりん …大さじ2
- ・砂糖 …大さじ1, 5



《手順》

1. レンコンの皮をむいて、サッと水にさらしラップで包みます。その後、レンジで3分温めます（600Wの場合）。
温まったらラップを外して3分冷やしましょう。
2. レンコンをおろし器ですりおろし、片栗粉と塩コショウを入れてよく混ぜます。
3. 4等分に分けてハンバーグの形にしたら、油をフライパンで温め、
中火で焼いていきましょう。色がついたら裏返します。とても脆いので裏返す際は注意！
4. 裏返したらしょうゆ、みりん、砂糖を入れて4～5分焼いたら完成です。

★ポイント★

- ・和風仕立てなので大根おろしと小口ねぎもバッチリ合います！
- ・とてもベタつくので、きれいに丸くするのは難しいです…



診療科目・診療担当者表

平成 30 年 1 月 4 日 改訂

		月	火	水	木	金	土
午前	内科	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)
	糖尿病内科	澗潟					
	消化器外科・外科	病院長	病院長	病院長	病院長	病院長	病院長
			平野		菅	新井田	
	循環器内科	佐藤(直)☆		鈴木(臣)☆	福田☆		矢部
	呼吸器内科			加藤☆			加藤☆
	整形外科		坂本				
	訪問診療	鈴木(小)	古川	町田	鈴木(小)		
リハビリ		植田		植田			
午後	内科	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)
	消化器外科・外科		平野		菅		平野
	整形外科(2:30~)		坂本		加藤英		坂本
	呼吸器内科						第2週休診 Pm2:00 ~
	泌尿器科	半田					
	訪問診療	鈴木(小)	古川	町田	鈴木(小)	鈴木(小)	鈴木(臣)
	リハビリ		植田		植田		

※ 診療日:月~土曜日 休診日:日祝祭日。(急患の方は、24 時間受付しております。)

※ 診療受付時間 : 8 : 30~11 : 30、13 : 00~16 : 30

※ ☆:予約制です。

